

さやま ファミリー・サポート・センターだより

あなたの子育てを地域で応援します
狭山市子育て支援事業

社会福祉法人 狭山市社会福祉協議会
5 平成22年1月1日発行

ファミリー・サポート会員の皆様ご家族の皆様、明けましておめでとうございます。

穏やかな年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私も昨年4月に就任以来、あっという間に9か月が過ぎてしまいました。

この期間、皆様にはファミリー・サポートの事業だけでなく、社会福祉協議会の事業へも深い理解とご協力を頂き、誠にありがとうございました。

本年も一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

今後も会員皆様をはじめ関係機関との連携を深め、事業のより一層の充実を目指し地域福祉の向上に、微力ではありますが尽力してまいります。

引き続き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様、ご家族の皆様にとりまして、今年が希望に満ちた良い年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 狭山市社会福祉協議会
常務理事 池之谷 一夫



◇ 第2回中級研修会の報告 ◇

10月20日(火)今年度2回目の中級研修会として事例発表会が行われました。

今回は、新しく援助を始めた会員さんの事例発表と、現在行っている援助活動のビデオを観ながら軽食を食べました。他の会員さんの活動の様子を観る機会が無いので、とても参考になったようです。援助活動は様々なので、センターからは「無理なくできることを・できるときに」とお話しました。



ビデオに援助中のかわいい子どもたちが映っているのもあり、笑顔あふれる(*^_^*)研修会となりました。

事例発表して下さった会員さん

・Sさん

撮影に協力して下さった会員さん

・Hさん、Sさん(兄弟のお預かり)

・Iさん、Mさん、Mさん(複数児のお預かり)

・Kさん、Oさん(学童お迎え お預かり)

・Kさん、Tさん(兄妹の学童・保育園お迎え お預かり)

・Tさん、Oさん(双子の保育園お迎え お預かり)

・Iさん、Nさん(姉妹の学童お迎え 習い事へ送り届け)

・Aさん、Kさん(兄弟のお預かり)

快く協力して下さいありがとうございました。





センターからのお知らせ

シートベルトが引き出せなくなる?!

最近、後席ベルトが子供の首に絡まったり、お腹を圧迫する事故が起きていると聞いています。

これは、シートベルトをいっぱいまで引き出すと「ロック機構」が働いて巻き取る方向にのみ作動するからです。

チャイルドシート装着時には便利な機能ですが、誤った使い方をすると大変危険です。子供が遊んでいて、知らず知らずのうちに全部引き出してしまっていたということは、十分にありうることです。

万が一、お子さんの首に絡まったりした時は、ハサミなどでシートベルトを切断してください。

皆さんもお子さんを車に乗せる時は、シートベルトで遊んだりしないよう十分注意してくださいね。

**ロック機能に
注意してね!**



1月・2月の予定

入会説明会

日時：1月8日(金) 10時～12時

2月9日(火) 10時～12時

場所：乳幼児情報センター会議室



基礎研修会 A

日時：1月20日(水) 10時～12時

場所：乳幼児情報センター会議室

基礎研修会 B

日時：2月19日(金) 9時30分～14時

場所：乳幼児情報センター会議室

明けましておめでとうございます。
今年も良い出会いのお手伝いが出来ますように頑張ってお参ります。
どうぞよろしくお願い致します。

アドバイザー一同



データ・平成21年11月

会員数：621名

預ける会員：428名

預かる会員：128名

両方会員：65名

社会福祉法人 狭山市社会福祉協議会

さやまファミリー・サポート・センター

狭山市富士見1-11-1 TEL 2956-7667 (直通)

FAX 2956-7668